



Smile

ケアケア通信

【Vol.25】

発行人:スマイル☆ケアケア事務局

発行日:令和4年2月11日



ダブルケア月間が開催中！スマイル☆ケアケアも参加

イベント・お知らせ

何度かご案内している「**ダブルケア月間**」が、絶賛開催中です！

「**ダブルケア月間**」は、これまででもダブルケア支援の活動をされていた方々が呼びかけあって「もっとダブルケアという言葉やその大変さが知られるようになってほしい」ということをテーマに今年から始まった、誰でも参加できる全国規模のお祭りというか、そう、「みんなのイベント」です！

全国でもたくさんのダブルケア支援団体が生まれてそれぞれに活動していますが、みんなで盛り上がることで、社会全体にダブルケアという言葉や、当事者の大変さ、そして周りや社会がどうすべきを伝える、より大きなきっかけを作ることができますよね。実際、2月の初めには全国で30を超える団体の賛同があり、全国的な啓発・取り組みの機運が高まっていることを、読売新聞をはじめ複数のメディアがニュースとして取り上げています。 (<https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20220202-OYO1T50027/>)

そんな「**伝える**」「**関心を持つ人を広げる**」ことを目的にしているイベントですから、ぜひ皆さんに関心を持って、そして参加していただけたらと思います。

自らも賛同者としてイベントや発信などで参加することもできますし、全国のダブルケアに取り組むチームのイベントに参加することもできます。画面には収まりきれないくらいたくさんのイベントが、企画サイトに名を連ねていらっしゃいます。ツイートやシェアも歓迎！

…え？ **スマイル☆ケアケア**はどんな参加をするのかって？

もちろん、参加するべく私たちも準備を重ねてきました。成果はまもなく公開予定☆

「**スマイルでケアに取り組もう**」という私たちの願いを込めて皆さんにも簡単に参加していただける内容になっています！体調を崩していたメンバーも、準備しているうちにいつの間にか元気回復していたことから効果は間違いなし。皆さんも一緒に「**スマイル☆ケアケア**」していきましょう！



ダブルケア月間は
こちらからアクセス！→



ケアケア映画館「**コーダ あいのうた**」

レビュー

ケアケア映画館では、メンバーのイチ押し、1月12日から全国公開中の「**コーダ あいのうた**」をご紹介します！

「CODA（コーダ）」って、なんのことか皆さんご存知ですか？

「Children of Deaf Adults」の頭文字で、ろう者の親を持つ、耳の聞こえる子どもたちを意味する言葉です。

主人公ルビーはこの「CODA」の高校三年生。

自分以外の家族は耳が不自由なことから、家族と外の世界をつなぐ役割を担い家族にとって生活する上で必要不可欠な存在ですが、家族が知りえることのないルビーの才能は、実は歌を歌うこと！それに気付いた音楽教師により音大の道を進められることから物語は大きく動き出します。

この映画で、耳の不自由な家族との社会の架け橋を担う**ケアラー**であるルビーは、実は架け橋の自分自身が家族に依存し、そこからもう一歩外の世界に足を踏み出せていないことに気付いたのだと思います。ケアされる家族を大事に思う**ケアラー**ですが、**ケアラー**自身の**幸せ**や**ありたい姿**を押し殺すことは、ケアされる家族の本望ではないはず。

ケアする人もされる人もありたい姿を実現するためには**自分の人生**を懸命に生ききる必要がある、そんなことを強く感じる素敵な映画でした！皆様もぜひご覧になって、感想を教えてください。



Coda
あいのうた